

第1回工学部教育企画委員会 FD 部会議事録

開催日時:平成 25 年 6 月 13 日(木)10:40~11:35

出席者:長谷川孝明(文責)、琴坂信哉、内田淳史、柳瀬郁夫、幡野健、岩下和義、窪田陽一

事務局:山口敏夫、太田真弘

1. FD ガイドラインに基づく活動

① 教員相互の授業参観(オープンクラス)について

本年度は 10 月 18 日(金)~31 日(木)とすることが決定された。

② シンポジウムについて(テーマ、時期)

前年度の議論に基づき、部会長より隔年開催の提案があったが、種々議論がなされ、開催するかどうかを含めて、テーマ及び時期を継続して議論することになった。

③ ベストレクチャー賞選考基準の改定について

3. の対象講義条件で「回答6割以上」を「回答6割以上、かつ回答数10人以上」とすること、附則として「平成 25 年度のベストレクチャー賞選考会議から適用する。」を加えることで一致した。その他カテゴリーの表記等の修正を加えた新基準案(別紙)を、各学科に持ち帰り、諮ることとなった。

2. その他

今回は、第1候補 7 月 22 日(月)5 限、第2候補 23 日(火)3 限、第3候補 23 日(火)5 限で調整することとなった。

以上

第2回工学部教育企画委員会 FD 部会議事録

開催日時・場所：平成 25 年 7 月 22 日(月)16:20～17:55・工学部第一会議室(北)

出席者：長谷川孝明(文責)、琴坂信哉、内田淳史、柳瀬郁夫、幡野健、岩下和義、窪田陽一

事務局：山口敏夫、太田真弘

議事

0. 議事に先立ち前回記事録の確認が行われ、一部修正の上了承された。

1. ベストレクチャー賞選考基準改定について

- 種々議論が交わされ、一部文言を修正の上、二つの条件付きでベストレクチャー賞選考基準改定案が了承された。なお、上記の条件は(1)各学科で強い反対のないこと、(2)昨年度の前期および後期の授業評価シートの項目 5 および項目 6 を中心として評価項目の内容が基本的に同一であることを事務局が確認すること(※1)、の二点である。

(※1 (2) の事務局確認事項は、会議終了後確認がなされた。)

- オープンクラスの教員相互の評価も加える方が良いとの意見があり、来年度のオープンクラスに向けて具体的手法の検討等、継続審議とすることとなった。

2. 本年度教員相互の授業参観(オープンクラス)について

- 10月18日(金)～31日(木)とすることおよびアンケートは前年と同様に1(a),(b)の2種類をメール添付で各学科の教員にFD委員経由で依頼することとした。
- 回答数が145名中、最近3年で49名、60名、81名と増加傾向にあることが事務局より紹介され、特に昨年度の増加は、(1)途中経過を各学科で流したこと、(2)原則すべての科目が参観対象になったため出席しやすくなったこと、が挙げられた。

3. FD シンポジウムについて(テーマ、時期)

- 11月15日(金)14:40-17:50に開催することが決定された。
- テーマは、「インターネット対応の授業について(仮称)」とし、2名の講師を招き、各30分(質疑を含む)の講演を依頼することとなった。

4. その他

- 次回FD部会日程 9月9日(月)14:50～、9月2日(月)10:40～のうち可能な方※2(双方とも不可能な場合は改めて協議)で開催することとなった。(※2 会議終了後、委員から連絡の結果9月2日(月)10:40～の開催が決定した。)

以上

第3回工学部教育企画委員会 FD 部会議事録

開催日時・場所：平成25年9月2日(月)10:40～11:10・工学部第一会議室(北)

出席者：長谷川孝明(文責)、琴坂信哉、内田淳史、柳瀬郁夫、幡野健、茂木秀則(岩下和義 代理)、窪田陽一

事務局：山口敏夫、太田真弘

議事

0. 議事に先立ち前回記事録の確認が行われ、了承された。

1. ベストレクチャー賞選考基準改定について

- 改定案が前回 FD 部会の2つの条件を満たしていることが確認され、了承された。
- オープンクラスの教員相互の評価も加える方が良いとの意見に対し、継続審議とすることとなった。次回 FD 部会では窪田委員からの学科の意見を聴取の上、審議することとなった。
- 副賞の品は次回 FD 部会で検討することとなった。

2. 本年度教員相互の授業参観(オープンクラス)について

- 10月18日(金)～31日(木)とすることを確認し、参観の計画を立てるための時間割における重要情報はマーキングなどにより目立つように工夫することとなった。

3. FD シンポジウムについて

- 11月15日(金)14:40-17:50に開催することが決定された。
 - テーマは、「授業における新しい IT 基盤の活用について」とし、2名の講師を招き、各30分(質疑を含む)の講演を依頼することとなった。
 - 以下の(1)～(3)の優先順位で講師を依頼することとなった。
 - (1) 経済学部非常勤講師(専門は知的財産法)
 - (2) 工学部・教育学部の中で実際に IT を使った教育を進めている教員
 - (3) 事務部の Web クラス導入担当者
- なお、(3)に関しては、FD シンポジウムの中で講演が実現できない場合は別途機会を用意することとなった。

4. その他

- 次回 FD 部会日程 10月28日(月)10:40～開催することとなった。

以上

第4回工学部教育企画委員会 FD 部会議事録

開催日時・場所：平成25年10月28日(月)10:40～11:15・工学部第一会議室(北)

出席者：長谷川孝明(文責)、琴坂信哉、内田淳史、幡野健、茂木秀則、窪田陽一

事務局：山口敏夫、太田真弘

議事

0. 議事に先立ち前回記事録の確認が行われ、了承された。

1. 本年度教員相互の授業参観(オープンクラス)について

- 10月18日(金)～31日(木)が予定されていたが、現時点でトータル8件の回答があった旨報告が事務局よりあった。前回1週間前(70件超)に比べて大幅に少ない。
- 対応策として、授業日として一週間(6日～12日まで)延長することが決定された。

2. FD シンポジウムについて

- ベストレクチャー賞選考基準(2013年7月22日改定)に従い、平成25年度のベストレクチャー賞4名(各カテゴリから1名)の選考を行い、学部長に推薦することを確認した。
- 校費配分は可能かという質問があり、学部長の裁定が必要なこと、非常勤講師に対しては困難であるとの回答が事務局よりあった。
- 副賞は、重複して同じ副賞を受ける受賞者がいなければ、リモートコントロール機能付きのオプティカル・ポインタとし、重複する受賞者がいる場合は、部会長一任とするとなった。
- 来年度は少人数セミナー形式の授業を候補から除くことを明記する方向で選考基準の改定を行うこととなった。
- 自分のベストレクチャー賞に関する順位を知りたいという希望がある教員がいるとの報告があったが、ベストレクチャー賞の基準での順位のソートは事務量的に困難であるが、出席率を考慮しない集計による単純な順位は可能であるとの説明が事務局よりあった。
- “Web Class”のHP紹介が事務局よりあった。

3. その他

- 特段集まる必要のない限り、今年度はFD部会の会議は開かず、必要に応じてメール審議で対応することとなった。

以上